

須木中だより

第17号 令和2年1月17日発行

謹賀新年

～2学期後半がスタートして2週間が過ぎました～

2020年、令和2年がスタートして2週間が過ぎました。

6日(月)の集会では子どもたち一人一人が年頭所感を発表してくれました。発表を聴きながら、子どもたちは新年を迎え、昨年までの自分自身のあり方を改めて振り返り、更なる成長を目指し、新たな目標を立ててくれたんだと感じました。たいへん、うれしく思いました。

そして、この2週間の間に、全学年とも実力テストが行われました。やがて結果が戻ってきますが、今年度のまとめに生かしてほしいと思います。3年生は、いよいよ入試本番です。

これまで健康には注意し、しっかり準備を重ねてきてくれていることと思います。2週間後には私立入試です。入試当日はベストコンディションで臨むことができるように、体調管理と学習の追い込みをかけていきましょう。

2学期後半は、卒業式・修了式というゴールに向かって、一直線にラストスパートをかけていきます。

木登りは、登るよりも下りの方が難しいものです。最後の詰めを誤らないように、油断なく、いねいにやり直し、晴れやかに学年末を迎えられるようにしたいものです。

この一年がみなさんにとってよい年になりますようお祈りしております。

「竹ハシラカシ(どんど焼き)」が行われました

今回で5回目となる小正月の火祭り行事「竹ハシラカシ」が12日(日)に鶴園公園で開催されました。大勢の方が集まり無病息災を願っていました。



小林市成人式

小林市の成人式が5日(日)に小林市文化会館で開催

されました。

今回の新成人者は483名。昨年が504名でしたので、ついに500人台を割ったこととなります。改めて少子化と人口減少が進んでいることを痛感しました。

令和4年からは民法改正に伴い18歳で成人となります。成人式も様変わりしていくことでしょう。



人権学習

先月の西諸人権を考える取組では、全学級で高齢者の人権やインターネット・スマートフォンに係わる人権(1・3年)

について学習を行いました。特に、インターネットには、掲示板やSNS(ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス)等コミュニケーションの輪を広げる便利な機能があり、その利用が進む一方で、その利用に際して、全国的に他人の人権を侵害してしまう事件が発生しています。安易な書き込みで他の人の人権を傷つけないために、インターネットの特性を踏まえた上で、インターネット上で起こり得る人権侵害について理解を深め、ルールやモラルを守って利用することが大事だということを学びました。インターネットで他人の個人情報や流したり、誹謗中傷や無責任なうわさを広めたりすることは、人権侵害につながります。

このようなことが起こらないためにも、家庭でのルールをしっかりと決めていただくことをお願いします。

還暦同窓会のみなさま、ありがとうございました。



14日(火)に昭和49年度須木中学校卒業生の代表4名の方が来校され、還暦を迎えられたみなさまから寄付金をいただきました。ありがとうございました。